

## 『飯田市企業見学会』を開催！

—女子高生も働ける鑄造現場を目指し、地元の高校生ら49名に工場見学を開催—

試作開発専門の株式会社ジェイ・エム・シー（神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-5 代表取締役 渡邊大知）は、鑄造工場であるコンセプトセンター（長野県飯田市川路7502-1）で2013年2月4日に、飯田市の高校生ら49名を受け入れました。

高校卒業後、進学する学生もいる一方、卒業後すぐに手に職をつけたいと就職を希望する学生が増えています。飯田市下伊那地域の高校生の地元就職の支援活動として、飯田市では、ハローワーク飯田（飯田公共職業安定所）を通して、過去20年間、毎年企業見学会が開かれています。この見学会では、来年卒業を迎える地元の高校2年生330人が自ら見学したい企業に応募することによって、飯田市が拠点の参加企業である21社の中から3社を見学することができます。この見学会は本格的な就職活動が始まる前に、仕事に対する意識を高めるため開催されます。

### 【飯田市企業見学会】背景

株式会社ジェイ・エム・シーは、「いくぞ！メイドインジャパン！」を旗印に、革新的な工法と製品を世界に発信する企業です。

当社は新入社員を積極的に採用しています。製造業は3K（危険、きつい、汚い）といわれる業種でありながら、「女子高生でも働ける企業にしていきたい」という考えのもと、清潔で女性でも働きやすい職場を目指しています。見学会で実際に見て、聴いて、話すことで、学生の就職活動と企業の採用活動のミスマッチを防ぐことができます。



#### 【当社が取扱う技術（一部）】

鑄造、Q-TAC（光造形焼失鑄造）、マグネシウム鑄造、光造形、粉末造形（世界最速3Dプリンタ）、CAD（3Dデータ作成サービス）、樹脂アプリケーション 他

今回の【飯田市企業見学会】は、当社の事業である光造形・医療・鑄造の3本柱の一つであるコンセプトセンターの砂型鑄造について身近にある当社の製品を紹介した後、高校生にも分かりやすいように実際に製造する工程を見せながら工場見学を行いました。

#### 【紹介した製造工程】

①木型…3Dデータから砂型の原型となる木型を製作します。マシニングを用いケミカルウッドを加工した後、手作業による仕上げを行います。



②造形…前工程で製作した木型に樹脂を添加した砂を詰め、砂型を作ります。この作業が製品の最終品質を左右する重要な工程となります。

(Fig1)

③鑄造…溶かした金属を砂型に流し込み製品形状にする作業です。溶解したアルミ合金の温度はおよそ 700℃～750℃にも上がります。

④崩壊…鑄造後冷えて固まった製品を砂型から取り出す作業です。崩した砂は再生機を通し、再び造形で利用することが可能です。(Fig2)

⑤仕上…鑄造された製品を整え、完成の状態にする工程です。鑄造時に発生する不要な部分を除去した後、表面処理を行います。



### 【飯田市企業見学会】に参加した高校生の声

- ・女性もやる気があれば働くことの出来る職場だと思いました。(飯田女子高校 Kさん)
- ・実際に作業や作品を見せてもらえたうえに、社員さんも積極的に説明を下さって、雰囲気の良い会社でした。貴社のような向上心のある会社を見学出来てよかったです。(長姫高校 商業科 Oさん)
- ・多種類にわたり製造されていて驚きました。早く就職したい気持ちになりました。(阿智高校 Hさん)

#### 【地元就職のメリット】

- ・「住み慣れた土地で働くことへの安心感」…家族が同居、もしくは近くに住んでいる、昔からの友人たちがいるなど、何かあった場合に親身になって相談に乗ってもらえる人がすぐ傍にいるという安心感があります。
- ・「経済的な安心感」…実家で生活する場合は食費・光熱費・家賃等、生活費がほとんどかかりません。ひとり暮らしをするにしても大都市圏に比べ家賃が安く、物価が安いです。

### 【企業見学会】今後の展開

- ・鑄造現場では力仕事が多い中、女子でも CAD-3D による「データ作成サービス」・鑄造品を磨き上げる「仕上げ」・製品の質等を検査する「検品」の作業が出来ます。女性の可能性を引き出し、一人ひとりが最大限のパフォーマンスを発揮できるよう様々な研修を用意します。
- ・女子高生も働きたいと意欲がわくような、おしゃれで動きやすい作業着をデザインします。

## 株式会社 ジェイ・エム・シー 企業概要

- ・社名：株式会社ジェイ・エム・シー ・HP：<http://www.jmc-rp.co.jp/>
- ・本社所在地：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル 1F
- ・代表者：代表取締役 渡邊大知
- ・事業内容：アルミ鑄造、マグネシウム鑄造、光造形、医療モデル、粉末造形、CAD-3D データ作成サービス、樹脂アプリケーション

#### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

(担当) 岩澤理沙 TEL：045-477-5757 FAX：045-471-5270 E-MAIL：[risa@jmc-rp.co.jp](mailto:risa@jmc-rp.co.jp)